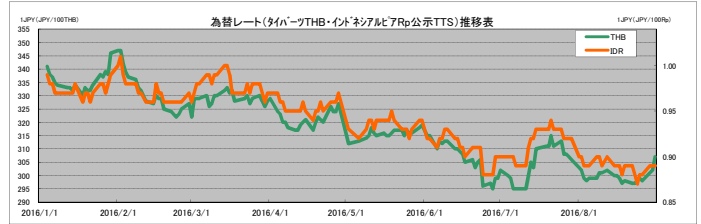
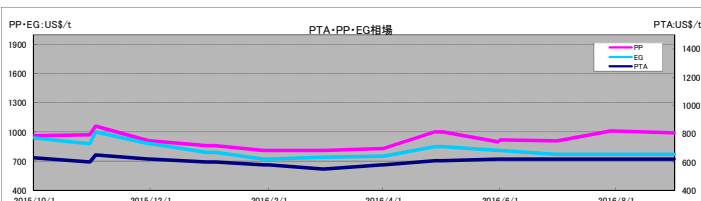


●8月の動き・8月10日付/8月をスタート。月初芳しくない米指標等米金利、101円/ドル割れとなるも、5日、注目の7月米雇用統計で米経済の強さを確認し、5日にはオマハながら期間中安値の85.12ドル/ドルを付けた。...

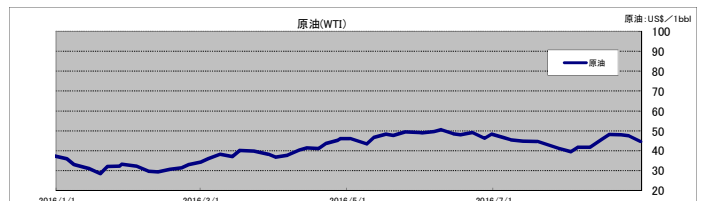


●タイバーツ相場・8月7日付/8月をスタート。月初中銀高値のバーツ高懸念言からバーツが売られ、注目の米雇用統計で米経済の強さを確認し、5日にはオマハながら期間中安値の85.12ドル/ドルを付けた。...

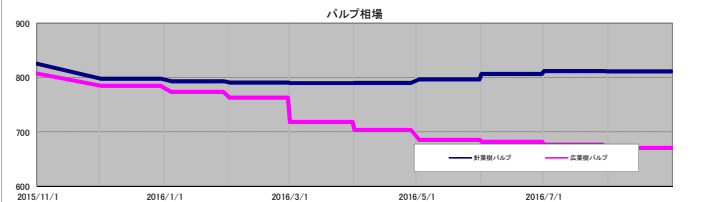


◇プロレインの2016年上期国内消費2%減〜アクリル繊維値も小減幅 一級債銘柄の内需縮小/IPA・オクタンール・PPは堅調◇

小社推定によるプロレインの2016年(1〜6月)国内消費実績は、207万2,000トンと前年同期比で1.9%減少した。2015年5月に住化学工業、千葉のウツワが、2016年2月に旭化成、水島の高層プラントが停止して生産能力が縮小し、エチレン生産量(8%)減とプロレイン生産量(7%)減少...

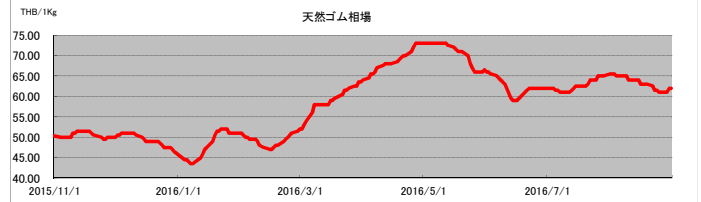


国際標準であるウエスト・テキサス・インターメディアेट(WTI)原油先物相場は、8/19に1バレル48.75ドルまで上昇したものの、その後は上値の重い展開となっており、足元では44ドル台と3週間安値の水準にまで値を落としている。8/1に石油輸出機構(OPEC)の議長会を行うことを明かし、原油価格が9月26〜28日にアルジェリアで開催される国際エネルギーフォーラム(IEF)に合わせ非公式会合を行うことを明らかにした。...



◇紙・板紙需給1〜6月期/生産・出荷が2年ぶりのプラス◇

日本製紙連合会の集計による1〜6月期の紙・板紙需給(8月分は速報ベース)は、生産・出荷とも2年ぶりに前年同期を上回った。だが、これは主として紙の国内生産と国内の増産でカバーした結果であり、内需は前年比で依然1%近いマイナスとなっている。その内需は紙需給のバリュウアップである日本製紙は、2015年4〜6月期以降マシナリ成長を維持しており、回復感の乏しい状況が続く。2016年1〜3月期の実質GDPは、前年比+0.5%増(前期比前年1%)と四半平均がプラス成長となっており、うらや効果によって国内消費や政府支出が全量を押し上げたことより、実需としての需要は横ばい圏内で動きにとどまる。...



天然ゴム生産国協会は、今年7月までの天然ゴム需給を述べた天然ゴム生産国協会は、今年7月までの天然ゴム需給を述べた

The Association of Natural Rubber Producing Countries (ANRPC)は、7月のレポートで、2016年の需要は堅調になる可能性があるが、2017年は弱くなることを懸念している。世界の供給の伸びが鈍化しているにもかかわらず、世界の需要は依然として強いという。他の要因としては、BREXIT以降の世界経済を優つた不透明性や、地政学的なリスクやテロなどにより、ことに中東の経済が落ち込み、それが世界に波及していることなどがある。...

<不織布トピックス>
自動車産業に必要とされる不織布
日本国内の産業におけるウエドで、自動車は日本経済をけん引する産業となっている。様々な素材が合わさり、約3万個の部品が一つになり、自動車も形成されていく。そして、自動車産業にとって必要となる素材の一つとして、不織布がある。...

<設備・家電トピックス>
LG、スマホ用有機ELパネル設備新設 1900億円投資
韓国のLGディスプレイ(株)は、1兆9000億円(約1900億円)を投じてスマートフォンの(スマホ)用有機ELパネルの生産ラインを新設すると発表している。進行中他の増産投資と合わせると2018年下期に少なくとも現在の9倍に増える。...

<海外トピックス>
アイス、東南アジアの陣 ユーロバやネスル先行

東南アジアのアイス市場が活性化している。東洋ヨーグルト・アイス・ネスルがけん引する東南アジアのアイス市場が活性化している。東洋ヨーグルト・アイス・ネスルがけん引する東南アジアのアイス市場が活性化している。東洋ヨーグルト・アイス・ネスルがけん引する東南アジアのアイス市場が活性化している。...

<金融・ビジネストピックス>
欧州銀行不安

7月29日、欧州銀行監督機構(EBA)は、欧州の主要5行の健全性を点検した資産査定(ストレステスト)の結果を発表した。2018年にかけ欧州域が一時的にマイナス成長に陥った場合、自己資本比率は2018年下期に少なくとも現在の9倍に増える。...